

重点改革項目Ⅱ 市民や民間とのパートナーシップ・連携の深化

取組項目(中項目)	1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとのさらなる協働の推進	No.	25
具体的な取組項目(小項目)	1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとの連携・協働によるまちづくり・公共サービスの推進	担当課	市民協働課●
改革実施項目名称(細項目)	区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどの多様な主体との相互連携の強化		
現状と課題 (これまでの取組み)	区自治協議会提案事業については、地域コミュニティ協議会などが事業提案できる仕組み(弾力的運用)を構築し、現在試行中である。協働事業提案モデル事業については、実施・検証を通じて、対象事業を見直していく必要がある。		
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<<計画期間の目標>> ・区自治協議会提案事業の弾力的運用の実施 ・協働事業提案モデル事業の検証による見直し		
	<<事業の最終目標>> ・協働によるまちづくりの推進		
取組の内容	・区自治協議会提案事業の弾力的運用について、試行で洗い出した課題を整理し、本格実施する。 ・協働事業提案モデル事業について、対象事業の一部見直しを行う。		

改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成27年度		平成28年度		中間目標/ 29年度以降
			計画	実績	計画	実績	
		・区自治協議会提案事業の弾力的運用を試行 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証し、必要に応じた見直し	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証し、必要に応じた見直し	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業は、新たに報告会を開催し、事業の成果や評価を行った。	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証し、必要に応じた見直し	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業は、2事業を実施し、報告会において成果の確認、評価を行った。	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証し、必要に応じた見直し
指標							

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成27年度		平成28年度	
	取組の状況	上半期 (4~9月)	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を開始した。	予定通り進捗	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施した。	予定通り進捗

※平成29年度上半期に計画期間の中間評価を実施する。

年度評価	(年度終了後に実施)		平成27年度		平成28年度	
	取組工程、指標に対する評価		取組工程が達成されている。	B	取組工程が達成されている。	B
	課題、今後の方針、改善事項など		引き続き、事業を実施する。		自治協提案事業の弾力的運用は引き続き実施する。協働事業提案モデル事業は制度の見直しを図っていく。	

計画期間の中間評価	(平成29年度に実施)		中間評価		平成29年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)		区自治協議会提案事業の弾力的運用の実施件数は増加傾向にあり、区自治協議会と地域団体との協働が進んでいる。	B	自治協提案事業の弾力的運用は引き続き実施する。
		課題、今後の方針、改善事項など	自治協提案事業の弾力的運用は引き続き実施する。協働事業提案モデル事業は、類似制度との整理、制度内容の見直しを図っていく。		

重点改革項目Ⅱ 市民や民間とのパートナーシップ・連携の深化

取組項目(中項目)	1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとのさらなる協働の推進	No.	25
具体的な取組項目(小項目)	1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとの連携・協働によるまちづくり・公共サービスの推進	担当課	市民協働課●
改革実施項目名称(細項目)	区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどの多様な主体との相互連携の強化		
現状と課題 (これまでの取組み)	区自治協議会提案事業については、地域コミュニティ協議会などが事業提案できる仕組み(弾力的運用)を構築し、現在試行中である。協働事業提案モデル事業については、実施・検証を通じて、対象事業を見直していく必要がある。		
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<<計画期間の目標>> ・区自治協議会提案事業の弾力的運用の実施 ・協働事業提案モデル事業の検証による見直し		
	<<事業の最終目標>> ・協働によるまちづくりの推進		
取組の内容	・区自治協議会提案事業の弾力的運用について、試行で洗い出した課題を整理し、本格実施する。 ・協働事業提案モデル事業について、対象事業の一部見直しを行う。		

改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成29年度		平成30年度		最終目標/ 31年度以降
			計画	実績	計画	実績	
		・区自治協議会提案事業の弾力的運用を試行 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証し、必要に応じた見直し	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証し、必要に応じた見直し	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施 ・協働事業提案モデル事業を実施・検証し、必要に応じた見直し	
指標							

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成29年度		平成30年度	
	取組の状況	上半期 (4~9月)		予定通り進捗		予定通り進捗
			・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施した。	予定通り進捗	・区自治協議会提案事業の弾力的運用を実施した。	予定通り進捗

年度評価	(年度終了後に実施)		平成29年度		平成30年度	
	取組工程、指標に対する評価			B	弾力的運用を実施した結果、自治協活動のPRや新たな地域人材の発掘等を図ることができた。	B
			取組工程が達成されている。	B		
			自治協提案事業の弾力的運用は引き続き実施する。		自治協提案事業の弾力的運用は引き続き実施する。	

計画期間の評価	計画期間の評価			平成31年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)		B	
		区自治協議会提案事業の弾力的運用の実施により、各区の実情に応じて地域の意向をより事業化しやすくなり、区自治協議会と地域団体との協働が進んだ。	B	自治協提案事業の弾力的運用について、全体委員研修等の機会を捉え、弾力的運用による効果を全区で共有しながら、引き続き実施していく。
		弾力的運用について、各区で進め方が違うことから、実施の状況や得られた効果等を全区で共有しつつ、より効果的な運用を図れるよう工夫していく必要がある。 協働事業提案モデル事業は、類似制度との整理、制度内容の見直しが必要のため当分の間休止する。		